

野生鳥獣の肉における放射性核種の濃度測定結果について

H30.4.10

福島県自然保護課

1 今回の測定結果

イノシシ2頭のうち1頭が基準値を超えました。(検体総数2個体)

2 これまでに規制値(基準値)超過の個体が確認された市町村

○はH24.4.1以降調査で、基準値である100Bq/Kgを超えたもの
△はH24.3.31以前調査で、暫定規制値である500Bq/Kgを超えたもの

鳥獣の種類	規制値(基準値)超過の個体が確認された市町村	
イノシシ	今回	須賀川市○
	前回まで	福島市○△、二本松市○△、伊達市○△、本宮市○、桑折町○、国見町○、川俣町○△、大玉村○、郡山市○△、須賀川市○△、田村市○△、天栄村△、石川町○、古殿町○、平田村△、三春町○、白河市○△、棚倉町○△、塙町○、矢祭町△、西郷村○△、鮫川村○△、喜多方市○、磐梯町○、北塩原村○、西会津町○、猪苗代町○、柳津町○、相馬市○△、南相馬市○△、広野町○、檜葉町○、富岡町○、川内村△、葛尾村○、飯舘村○、いわき市○△
ツキノワグマ	今回	—
	前回まで	福島市○△、伊達市○、二本松市○△、本宮市○、桑折町○、国見町○、大玉村○、郡山市○、須賀川市○、白河市○、西郷村○△、会津若松市○、喜多方市○、北塩原村○、磐梯町○、猪苗代町○、柳津町○、昭和村○、会津美里町○、下郷町○、南会津町○
キジ	今回	—
	前回まで	伊達市○、田村市○、相馬市○、南相馬市○
ヤマドリ	今回	—
	前回まで	福島市○、二本松市○、伊達市○、国見町○、川俣町○、郡山市○、田村市○、白河市○、塙町○、相馬市○、南相馬市○、いわき市(久之浜町)○△
カルガモ	今回	—
	前回まで	伊達市○、会津美里町○、南相馬市○、いわき市○
マガモ	今回	—
	前回まで	福島市○、いわき市○
コガモ	今回	—
	前回まで	なし
ニホンジカ	今回	—
	前回まで	西郷村△、檜枝岐村○、猪苗代町○、郡山市○
ノウサギ	今回	—
	前回まで	伊達市○、川俣町△、矢吹町○

●県民への注意喚起

- ・イノシシの肉について、県内全域においては自家消費を控えるようお願いしています。
 - ・ツキノワグマの肉について、中通り(県北、県中、県南の地区)、会津(会津、南会津の地区)においては自家消費を控えるようお願いしています。
 - ・キジの肉について、県内全域において自家消費を控えるようお願いしています。
 - ・ヤマドリの肉について、県内全域において自家消費を控えるようお願いしています。
 - ・カルガモの肉について、県内全域において自家消費を控えるようお願いしています。
 - ・マガモの肉について、県北、いわき地区において自家消費を控えるようお願いしています。
 - ・ニホンジカの肉について、県中、県南、会津、南会津地区において自家消費を控えるようお願いしています。
 - ・ノウサギの肉について、県内全域において自家消費を控えるようお願いしています。
- 上記以外についても、野生動物の自家消費は慎重な対応をお願いしています。

3 国からの指示の状況

- ・ イノシシの肉の摂取制限
県北地区(23/11/25～)、相双地区(23/11/9～)
- ・ イノシシの肉の出荷制限
中通り 県北地区(23/11/25～)
県中、県南地区(23/12/2～)
会津 会津、南会津地区(25/7/5～)
浜通り 相双地区(23/11/9～)
いわき地区(23/12/2～)
- ・ ツキノワグマの肉の出荷制限
中通り 県北、県中、県南地区(23/12/2～)
会津 会津、南会津地区(24/7/27～)
- ・ キジの肉の出荷制限
県内全域(25/1/30～)
- ・ ヤマドリ肉の出荷制限
県内全域(24/11/13～)
- ・ カルガモの肉の出荷制限
県内全域(25/1/30～)
- ・ ノウサギの肉の出荷制限
県内全域(25/1/30～)

4 今回の測定結果(鳥獣の種類別)

イノシシ

No.	方部	捕獲地点	メッシュ番号	捕獲月日	検査月日	核種濃度 (セシウム)Bq/kg
1	県中	須賀川市	E741	H30.3.23	H30.4.10	850 *
2	県南	矢祭町	E232	H30.3.1	H30.4.10	20

* は、Cs(セシウム)2核種合計が食品衛生法における一般食品(肉)の国の新基準値100Bq/kgを超えているもの。
メッシュ番号を記載した鳥獣保護区等位置図を、県自然保護課のホームページで公開しています。